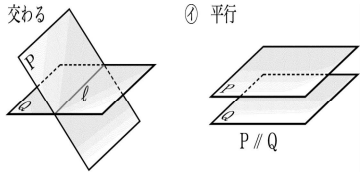
大仙市立大曲中学校　　学習支援教材　（１年生数学　「空間図形」）

教科書 P178 ～ P181 を読み，下の［　　］をうめなさい。

学習のポイント

空間内にある2つの平面の位置関係は，次の場合に分類できる。

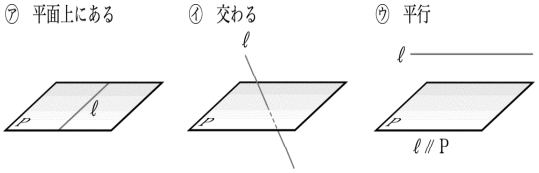
㋐ 交わる　　㋑ 平行



平面と平面が交わったところにできる直線を［　　］という。

空間内にある平面と直線の位置関係は，次の場合に分類できる。

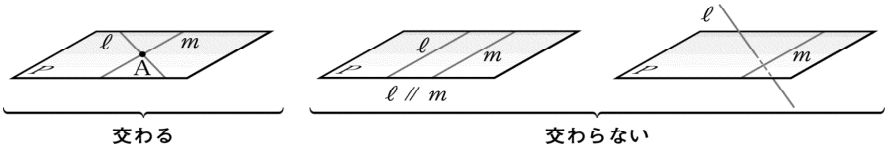
㋐ 平面上にある　　㋑ 交わる　　㋒ 平行



空間内にある2つの直線の位置関係は，次の場合に分類できる。

同じ平面上にある　　同じ平面上にない

㋐ 交わる　　㋑ 平行　　㋒ ねじれの位置



交わる　　交わらない

空間内で，平行でなく，交わらない２つの直線は［　　］という。

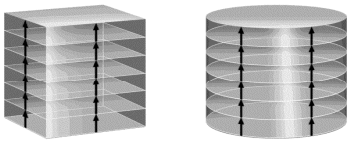
教科書 P182 ～ P184 は読みましょう。

教科書 P185 ～ P187 を読み，下の［　　］をうめなさい。

学習のポイント

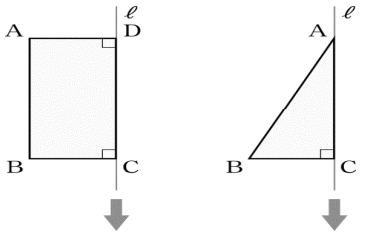
面の動き

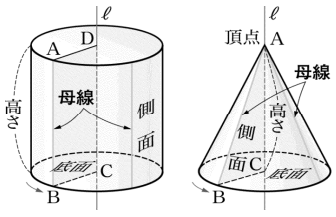
角柱や円柱は，底面がそれと垂直な方向に動いてできた立体とも考えられる。底面の周の動いたあとは，その立体の側面であり，動いた距離が［　　］である。



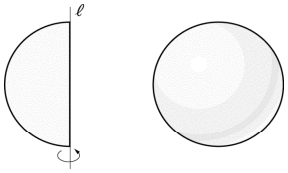
回転体

円柱や円錐は，それぞれ［　　］や［　　］を空間で回転させてできた立体と考えることができる。このとき，円柱や円錐の側面をえがく辺ABを円柱や円錐の［　　］という。





円柱や円錐のように，1つの直線を軸として平面図形を回転させてできる立体を［　　］という。

［　　］は，半円をその直径を軸として，回転させてできた回転体である。

回転体を，回転の軸をふくむ平面で切ると，その切り口は，回転の軸を対称の軸とする線対称な図形になる。